

ミャンマー 小学生が犠牲に！ - 西日本防災システム

2013 04 02

4月2日早朝、ミャンマーの最大都市ヤンゴンのイスラム教学校で火災が発生し、学校に宿泊していた13人が死亡したようです。火災があった建物にはモスクとイスラム教の学校が入っており、サマークラスに参加中の子供たちが学校に泊まっていたようです。

現場の警察官は死亡した13人のほとんどは子供だったと語っています。ミャンマーでは仏教徒とイスラム教徒の衝突が深刻化していますが、この警察官によると電気系統の不具合が火災の原因とみられているといいます。

別の警察官によりますと、出火当時、学校では70人余りの子供が眠っていたが、死亡者以外は全員が救出されたといいます。地元の住民らは死亡したのは親のいない子供達だったと思うと話しています。

現地のAFP記者によりますと、興奮したイスラム教徒の住民らが現場に詰めかけ、警察に火災について説明を求める一幕もあったようですが、警察は冷静になるよう呼び掛けるとともに、イスラム教の指導者も参加する火災原因究明委員会を立ち上げると約束したそうです。



映像はインターネットより

小さな命が犠牲になってしまいました 大人の都合で無いことを祈っています。安らかに……



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

